

2020年12月15日

各 位

ピクセルカンパニーズ株式会社
(コード番号 2743 JASDAQ)

当社が参画するコンソーシアムが九州・長崎 IR へ

当社は、国の定める特定複合観光施設区域整備法（IR 整備法）に基づく日本型 IR（統合型リゾート）の開発を目指し、国内外のパートナー企業と共同で組成したコンソーシアムを将来の日本型 IR の事業主体にするため協力しながら日々活動しております。

2020年11月16日付で開示いたしました「長崎 IR への参入方針決定に関するお知らせ」にて既に発表させていただきました通り、同コンソーシアムは日本型 IR の開発のため、長崎県が実施する IR 事業者選定のための事業提案公募(RFP)プロセスへの参加方針を決定致しました。その後、長崎県庁、佐世保市役所へ訪問し、直接その意向を表明して参りました。

1. 九州・長崎 IR への参入について

長崎県は、全国の他候補地に比べてかなり早期より IR 誘致活動を積極的に行ってきた立候補地の一つですが、今後実施される RFP においても、他都市に先立ち、間もなく開始される見込みです。2020年11月25日より「九州・長崎 IR 区域整備実施方針(修正案)」(修正部分のみ)に対するパブリックコメントを実施しており、12月20日の終了後、翌2021年1月には RFP の募集要項等が公表され、九州・長崎 IR の事業者公募が正式に開始される予定です。

当社の参画するコンソーシアムは、日本各地の IR 候補地の中から長崎県を選びました。日本政府の掲げる「観光立国」や、特に「地方創生」の実現に最も相応しい IR 候補地が九州・長崎であるとの考えからです。候補用地のある佐世保市を含め、豊富な自然や観光資源に恵まれた地域の特性、日本一の数を誇る美しい島々など、IR 開発を通じて世界へ発信したい魅力が溢れています。また、歴史的にも海外の異文化交流から生まれた長崎独特の文化には、異なる文化や専門性を融合させた多国籍メンバーから構成される私たちのコンソーシアム及び目指す国際的な統合型リゾート開発にも共通しています。

コンソーシアム構成メンバー：

- ・ピクセルカンパニーズ株式会社（日本）
- ・Groupe Partouche SA（フランス）
- ・Paul Steelman / Steelman Partners, LLP（米国）
- ・Alidad Tash / 2NT8 Limited（香港） など



本プロジェクトに対する当社の考え方については、国内外の各種メディアでも取り上げて頂いております。IR 業界、地元・近隣地域、その他幅広い分野における注目度や反響から、この度の九州・長崎 IR へ対する皆様の関心の高さと期待の大きさを改めて認識いたしました。

参考インタビュー記事：

IAG

<https://www.asgam.jp/index.php/2020/11/17/qa-pixel-companyz-ceo-hiroaki-yoshida-jp/>（日本語）

<https://www.asgam.com/index.php/2020/11/16/qa-pixel-companyz-ceo-hiroaki-yoshida/>（英語）

SIGMA

<https://www.sigma.com.mt/news/prestige-for-pixel-as-they-throw-their-hat-in-the-ring-for-japans-nagasaki-ir-race> (英語)

長崎新聞

<https://www.nagasaki-np.co.jp/kijis/?kijiid=711039177198370816> (日本語)

2. 今後のコンソーシアムの活動について

当社が参画するコンソーシアムは、更なるパートナー企業が参画するための基盤づくりを行うと共に、今後長崎県が実施する IR 事業者選定のための事業提案公募 (RFP) プロセスへの参加、並びに国への IR 区域認定の申請、IR 事業ライセンスの取得を目指しております。これからも業界における海外の有力企業、関連分野の主な国内企業、地域企業、または国内外の投資会社などと様々な提携を重ねて拡大していく方針です。

以上

本件に関する問い合わせ先

ピクセルカンパニーズ株式会社

担当者：管理本部 IR 担当

E-Mail：pxc_kikaku@pixel-cz.co.jp